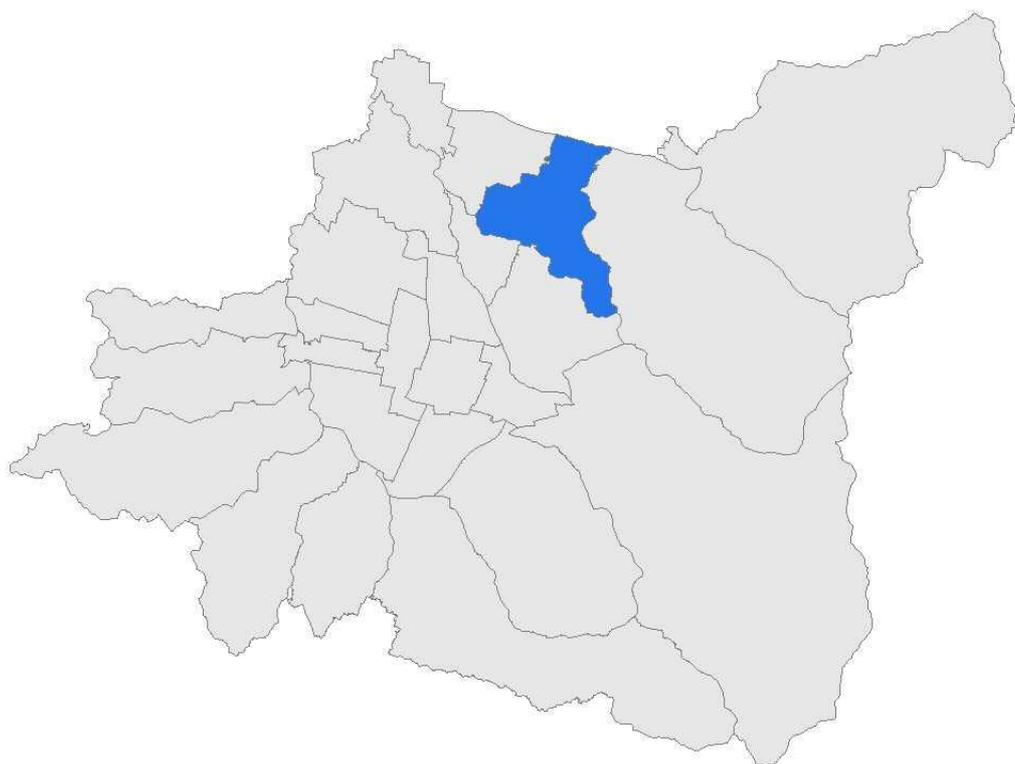


山形市都市計画マスタープラン地域別構想

楯山地区



山形市

地域別構想の役割

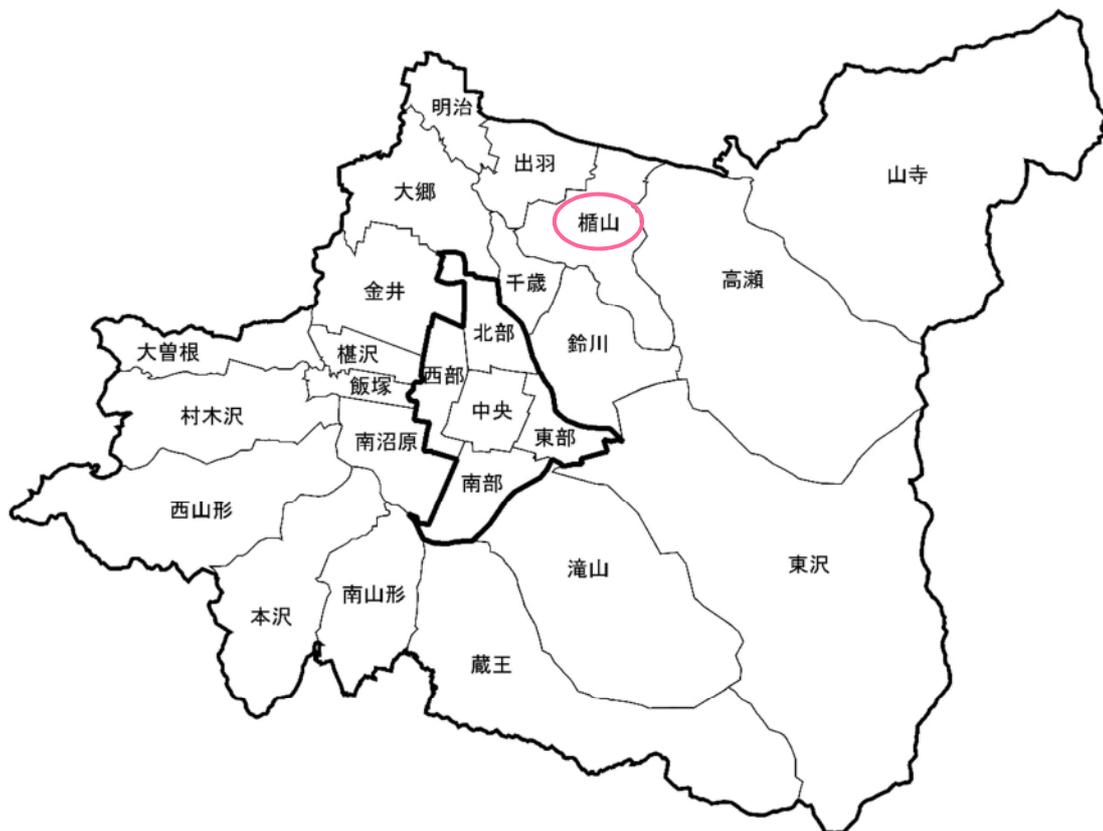
■地域別構想とは

全体構想や分野別構想における各地域の位置づけ等を踏まえ、地域特性や固有の課題に応じた地域ごとのまちづくりの方針を示すものです。

■地域区分の考え方

都心地域については、歴史的な経過や地理的条件、地域特性などから、ある一定のまとまりをもってまちづくりを考える地域として東西南北中央の5つの地域に区分します。

都心地域以外の地域については、旧村単位の地域ごとに地域づくりの拠点として、コミュニティセンターが設置され、それぞれの地域ごとに独自のまちづくり活動を展開していることから、旧村区域により20の地域に区分します。



1 地域の特徴と課題

地域の特徴

◆都市間を結ぶ骨格道路が位置し、工業・流通系の土地利用がされています◆

- ・東北の都市間を南北に連携する国道13号、東西に連携する東北横断自動車道酒田線といった骨格道路沿に位置しています。
- ・東北横断自動車道酒田線の山形北インターチェンジがあります。
- ・立谷川工業団地や流通業務団地に加え、新たな産業団地の立地計画も進んでいます。

◆都市間を結ぶ公共交通に恵まれています◆

- ・仙台・山形間を結ぶJR仙山線、山形県内を南北に結ぶJR奥羽本線の各駅があり、公共交通機関を利用した広域的な移動について利便性が高い地区です。



仙山線と楯山駅

◆豊かな自然環境に囲まれ、歴史・文化資源が豊富に点在する地区です◆

- ・清流を取り戻して鮭が遡上する村山高瀬川や、ホタルやサンショウウオの生息する大岡山周辺の里山といった豊かな自然環境と、都市的な土地利用が調和しています。
- ・市指定有形文化財である風間の六面幢などの遺跡や古墳が点在し、また大きな水車が名物の延命水神などでは清らかな湧き水が流れ出しており、「遺跡と泉の里」となっています。



風間の六面幢



延命水神

◆人口減少傾向にあり、高齢化が進んでいます◆

- ・人口は、20年間でおよそ14%減少しており、人口の減少傾向が続いています。
- ・人口に占める高齢者の割合は35.2%となっており、20年間でおよそ16%増加しています。市全体の27.1%と比較しても、高い割合となっています。

	楯山地区				
	総人口(人)	～14歳	15～64歳	65歳～	年齢不詳
平成7年	5,920	977	3,810	1,133	0
平成27年	5,094	536	2,756	1,794	8
増加数	-826	-441	-1,054	661	8
	山形市全域				
平成27年	253,832	31,869	151,271	68,745	1,947

◆生活の利便性の面での住民満足度が低くなっています◆

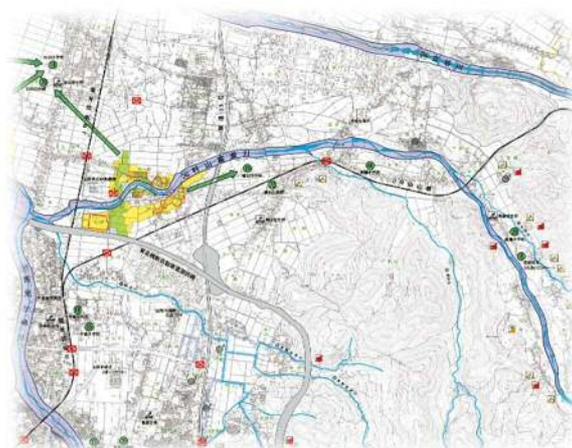
- ・市民アンケートにおいて、買い物の便利さに対する満足度が低くなっています。特に国道13号より東側地区では、生活用品を購入できる商店等が近くに少ない状況です。
- ・公共交通の利用しやすさに対する満足度が低くなっています。路線バスと鉄道について、運行本数やダイヤの面から利用しにくいとの意見が出されています。

◆地区内に土砂災害や浸水のおそれのある区域があります◆

- ・地区東部の山際は、一部土砂災害特別警戒区域、または土砂災害警戒区域に指定されています。
- ・村山高瀬川は豊かな親水空間となっていますが、周辺地区は浸水想定区域に指定されています。

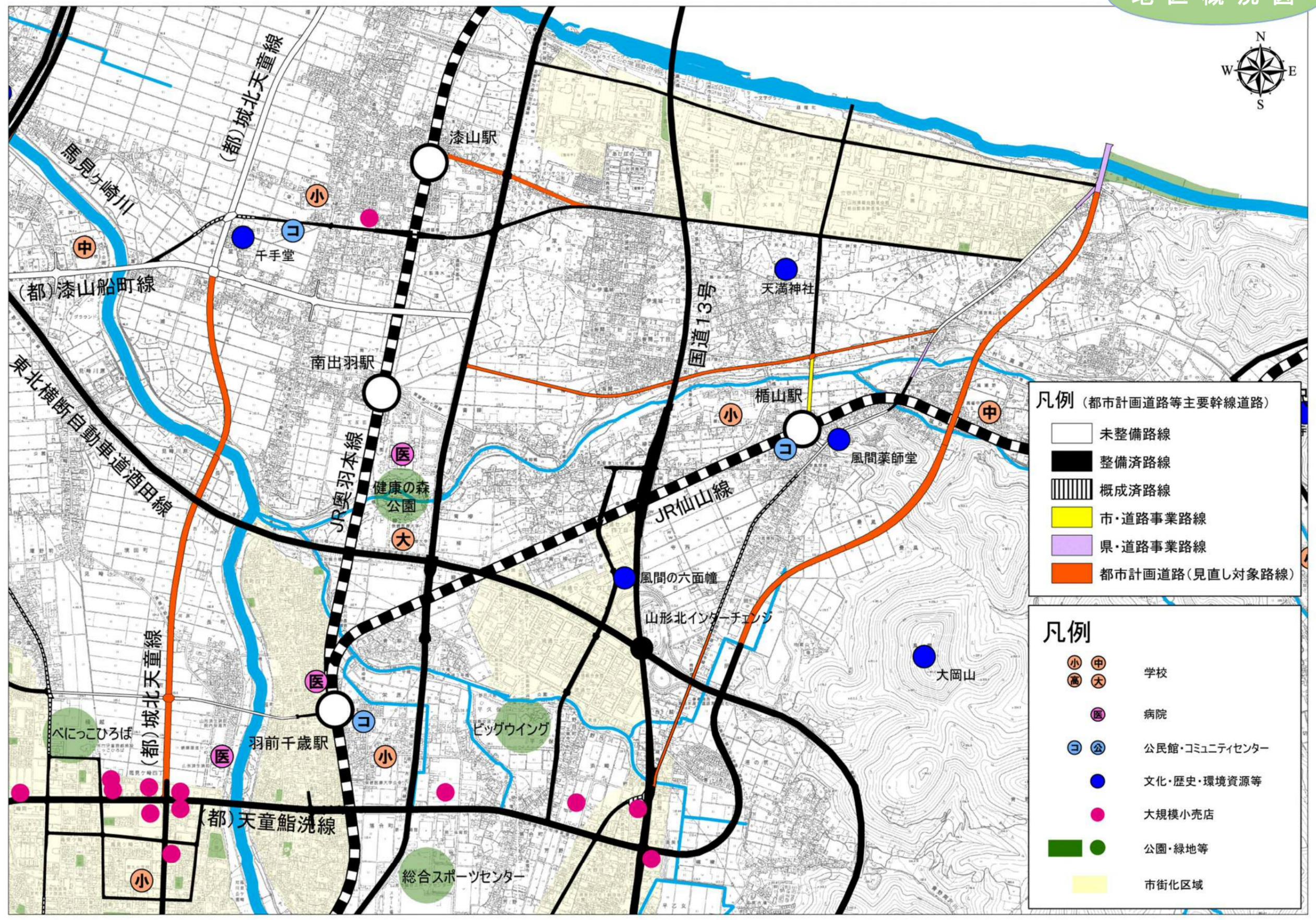


鮭の稚魚放流（村山高瀬川）



洪水ハザードマップ

地区概況図



凡例 (都市計画道路等主要幹線道路)

	未整備路線
	整備済路線
	概成済路線
	市・道路事業路線
	県・道路事業路線
	都市計画道路(見直し対象路線)

凡例

		学校
		病院
		公民館・コミュニティセンター
		文化・歴史・環境資源等
		大規模小売店
		公園・緑地等
		市街化区域

地域の課題

土地利用に関する課題

- ・新産業団地の立地を見据えた団地周辺の土地利用といった、今後のまちづくりの検討が必要です。
- ・新たな雇用の場が生まれることで移住が見込まれるので、地区内への定住を促すために、地域の特徴をアピールすることが必要です。
- ・地区内には食料品や日用雑貨等の生活用品を購入することができる商店が少ないため、このような生活に必要な機能の集積とアクセスの確保を図る必要があります。
- ・地区の約3割を占める森林は、森林の持つ水源の涵養や地球温暖化の抑制などの公益的機能を踏まえ、適切に維持・保全を図る必要があります。
- ・大岡山周辺の里山は、都市的土地利用と自然的土地利用をつなぐ緩衝地帯としての機能を有していることから、保全する必要があります。

交通に関する課題

- ・楯山駅周辺の道路が狭隘です。
- ・都市計画道路大野目大森線は交通量が多いにも関わらず、歩道が整備されていない区間があります。
- ・通勤時間帯は集落内で、車両と通学児童など歩行者のすれ違いが危険な状況にあります。
- ・既存集落や密集市街地（新開地区）では、冬期間は車のすれ違いのできない狭隘な生活道路があります。
- ・鉄道の踏切部が狭くなっているため、スムーズに車両のすれ違いができません。
- ・J R仙山線楯山駅は、交通拠点として拠点性の高い立地にありますが、利用者が少ない状況です。
- ・地区内を走るバスの路線数が少なく、またバス停が遠いことから、バスが利用しにくい地域があります。



(都) 大野目大森線



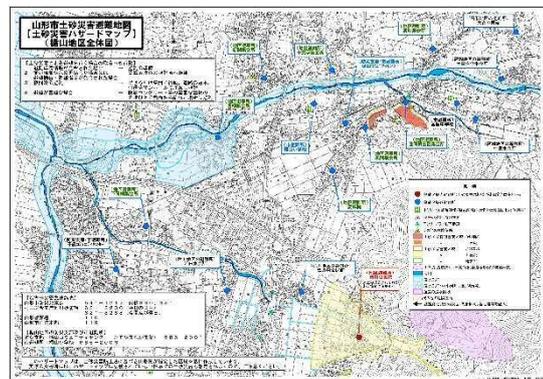
狭隘な踏切部

その他まちづくりに関する課題

- ・豊かな自然環境と、遺跡や古墳といった地域資源を活かした集客につながる仕組みづくりが必要です。
- ・新産業団地の立地により地区内への移住及び定住を促すためには、子育てしやすい環境の整備が必要です。
- ・土砂災害特別警戒区域に指定されているがけ地は、被害を防止するための対策が必要です。
- ・青柳地区は村山高瀬川の浸水想定区域に指定されており、河川整備事業の促進が必要です。
- ・都市計画マスタープラン地域別構想の策定を住民が地域を深く理解する契機とし、住民主体の積極的なまちづくり活動を促進するとともに、これを行政が積極的に支援する仕組みづくりが必要です。



大岡山



土砂災害ハザードマップ

地域の声（意見交換での意見や地域の要望など）

【土地利用】

- ・高齢者世帯の増加から空き家が増え、住環境の悪化が危惧されます。新産業団地の立地により楯山地区への移住が見込まれ、リノベーション等により空き家の利活用が図られるとの意見があります。

【交通】

- ・楯山駅に停車する電車の本数が少なく利便性が悪いとの意見があります。
- ・路線バスの本数が少なく、料金は高いとの意見があります。

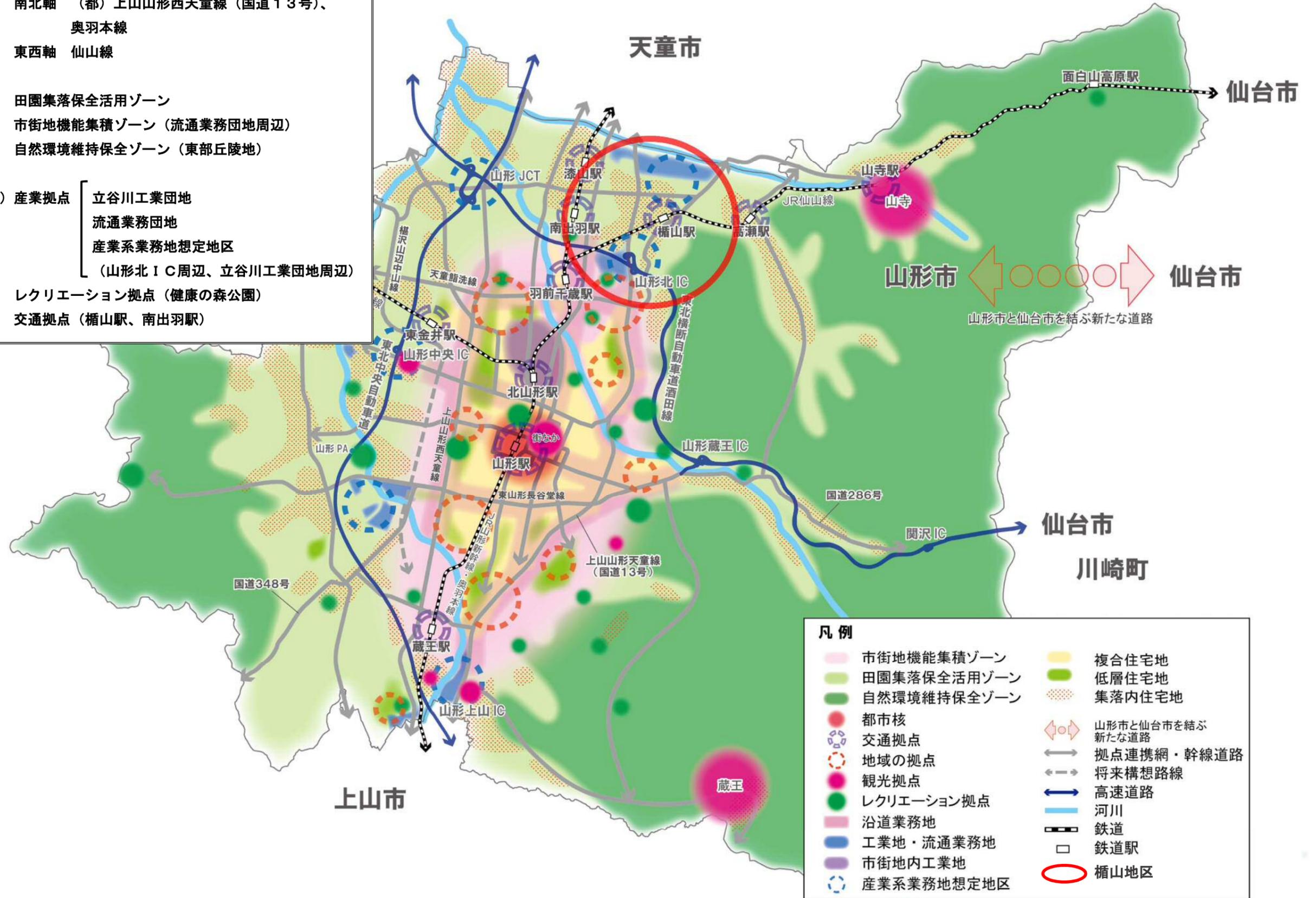
【その他まちづくり】

- ・健康を増進する、運動やレクリエーション施設が不足しているとの意見があります。
- ・有害鳥獣による農業被害が頻発していることから、更なる対策強化が望まれています。

2 全体構想及び分野別構想における地区の位置づけ

土地利用構想図

- (都市軸) 南北軸 (都) 上山山形西天童線 (国道13号)、奥羽本線
東西軸 仙山線
- (ゾーン) 田園集落保全活用ゾーン
市街地機能集積ゾーン (流通業務団地周辺)
自然環境維持保全ゾーン (東部丘陵地)
- (機能拠点) 産業拠点
立谷川工業団地
流通業務団地
産業系業務地想定地区
(山形北IC周辺、立谷川工業団地周辺)
レクリエーション拠点 (健康の森公園)
交通拠点 (楯山駅、南出羽駅)



3 まちづくりの基本方針

交通拠点を核とし、産業拠点と新たな産業系土地利用を活かした、
豊かな里山と調和のとれた生活利便性の高いまちづくり

土地利用に関する方針

- 工業地・流通業務地と新しい産業系土地利用により雇用の場を確保し、人口の拡大を図ります。
 - ・立谷川工業団地と流通業務団地の適切な土地利用の誘導
 - ・新産業団地の整備や新しい産業系土地利用による雇用の場の確保
 - ・産業団地整備による新規定住者の確保に向けた子育てしやすい環境づくり
 - ・コミュニティセンターを拠点とした地区の魅力の情報発信
- 交通拠点である鉄道駅周辺へ日常生活に必要な機能の確保を図ります。
 - ・楯山駅周辺への地域住民や鉄道利用者の利便性向上に資する日常生活サービス機能の集積・維持
- 魅力ある集落内住宅地の形成により、地域コミュニティの維持・活性化を図ります。
 - ・空き家バンクや住宅リフォーム支援などによる、空き家を活用した移住者向け住環境の整備
 - ・開発許可制度の見直し等による既存集落内への移住・定住の促進
- 公益的機能を有する森林や田園などの豊かな里山環境は、その機能を維持するため適切な保全に努めます。

交通に関する方針

- 鉄道駅周辺に相応しい道路と歩行者や自転車利用者に優しい幹線道路の整備を促進します。
 - ・円滑な交通流の確保に向けた鉄道駅周辺の道路整備
(県道東山七浦線、(都) 楯山停車場天童線、(都) 楯山停車場南口線など)
 - ・鉄道と路線バスの連結機能の強化 (駅前広場の整備など)
 - ・歩行者や自転車利用者にとって安全性の高い道路環境の整備
((都) 大野目大森線の歩道整備など)

●山形市と仙台市を結ぶ新たな道路整備を見据えた幹線道路整備を進めます。

- ・広域的な幹線道路である国道13号と地域を結ぶ幹線道路の強化
(漆山船町線延伸<大環状道路>)
- ・山形仙台間道路整備による通過交通の増大に対応した道路網の検討

●集落内における生活道路等の質的向上を図ります。

- ・既存集落や密集住宅地(新開地区)における、冬期間の安全な交通確保のために向けた、都市基盤の改善(狭隘道路の解消など)
- ・鉄道駅周辺の道路整備に合わせた、踏切部の整備方針の検討
- ・冬期間における適切な除排雪による安全な通行の確保

●鉄道や路線バスなどを活用した交通利便性の確保を進めます。

- ・仙山線の機能強化による鉄道利用環境の向上による鉄道利用の促進
- ・利用者のニーズを踏まえた、バス路線の見直し検討
- ・食料品店舗や医療機関など暮らしに必要な施設までの生活交通の確保

その他まちづくりに関する方針



●豊かな自然環境と、遺跡や古墳といった地域資源を活かし、生涯学習と健康増進を推進します。

- ・やまがた百名山である大岡山周辺の里山環境の維持・保全
- ・鮭が遡上する村山高瀬川の河川空間の維持・保全

●伝統野菜(在来作物)などを活かした体験型の観光により、新しい雇用の創出を図ります。

- ・山形赤根ほうれんそう収穫体験といった、新たな観光事業の検討

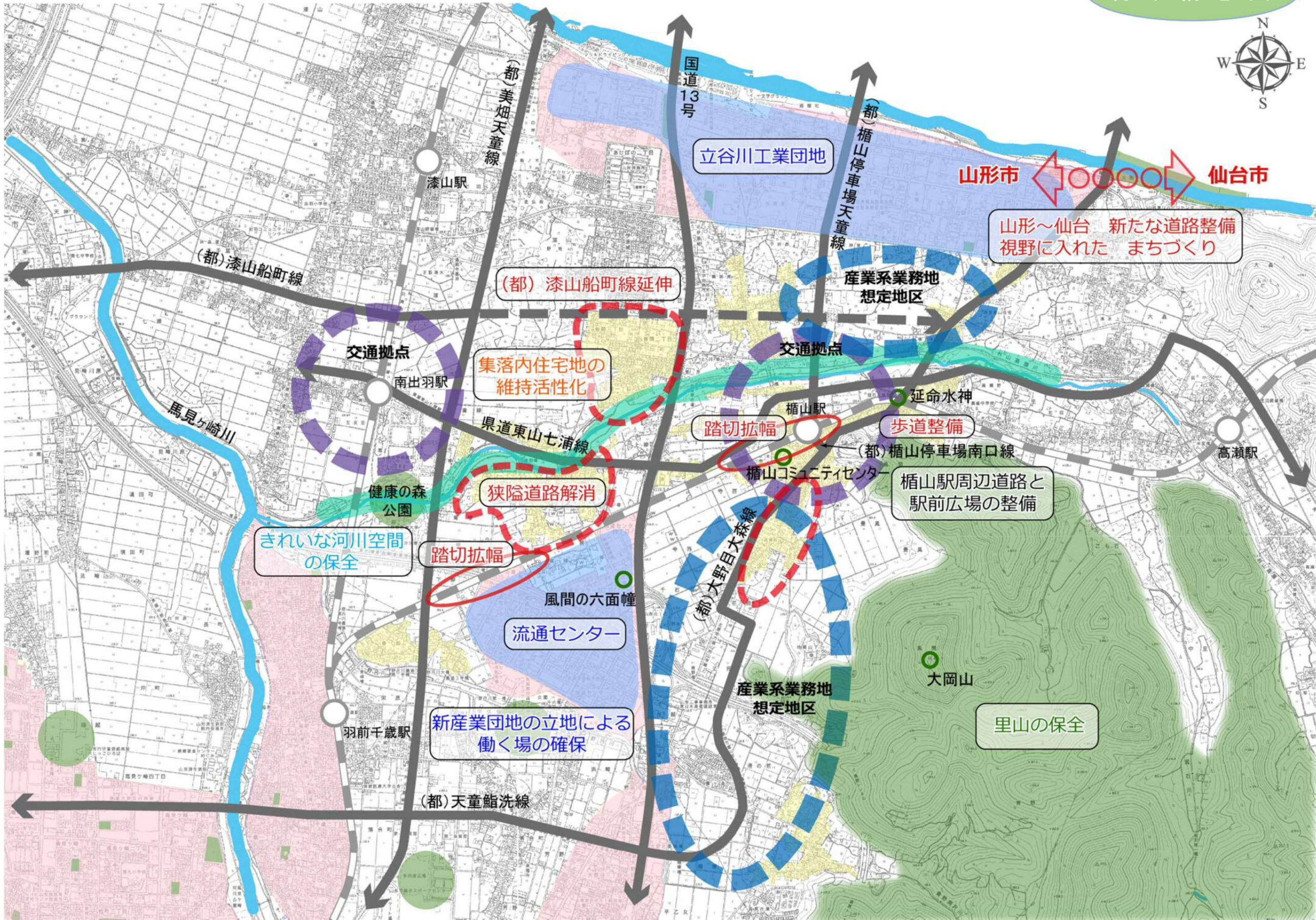
●各種ハザードに対応した防災・減災対策による、災害に強いまちづくりを進めます。

- ・がけ地等急傾斜地の崩壊を防止するための防災対策
- ・河川改修の促進による減災対策の促進
- ・住民へのハザードマップの普及・周知
- ・災害発生時の迅速かつ適切な避難に向けた防災意識の高揚・啓発

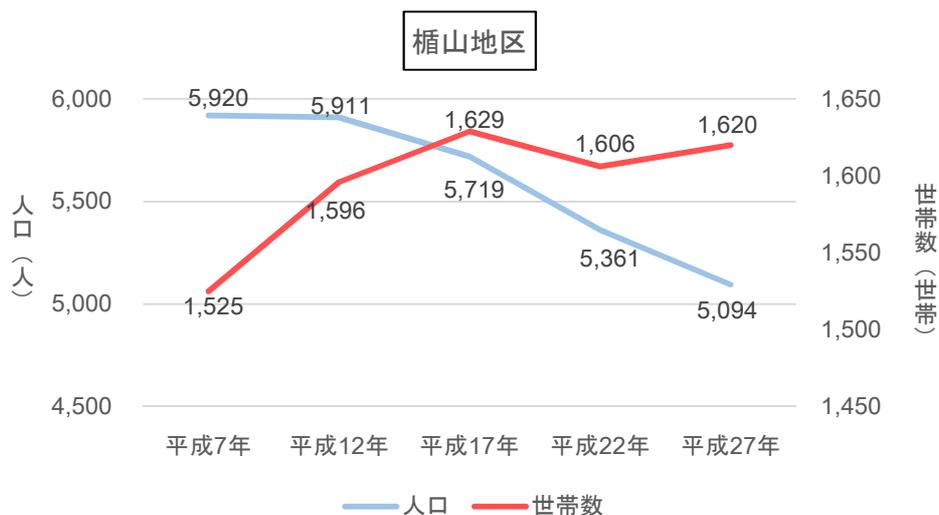
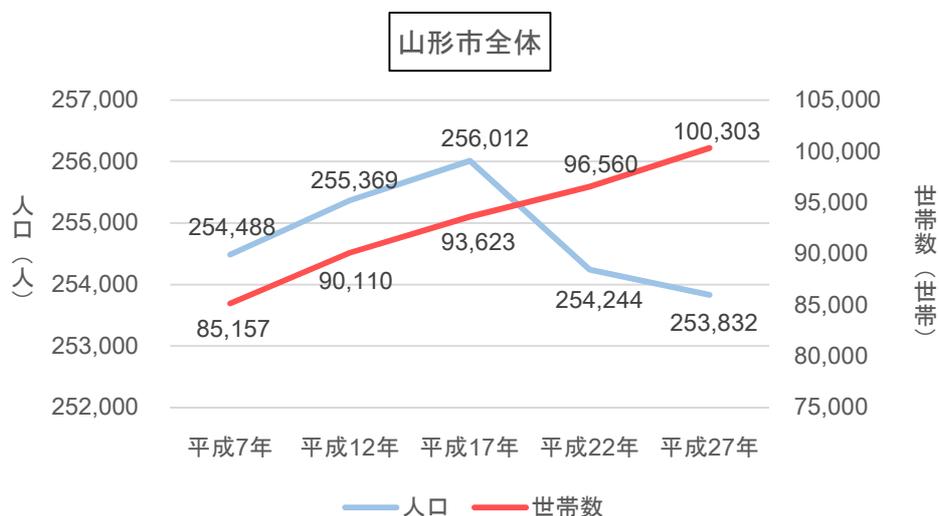
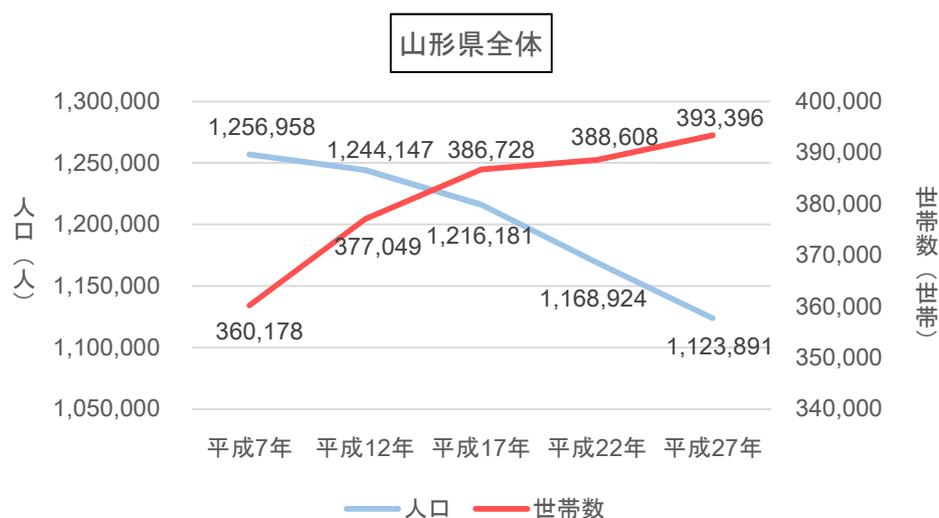
●地域別構想の実現に向けた効率的かつ効果的なまちづくりを進めるため、地域の自主的なまちづくり活動に対する支援を図ります。

- ・まちづくりに関する専門家の紹介や派遣、情報提供
- ・地域のまちづくり活動に対する市職員の積極的な派遣と活動支援

将来構想図



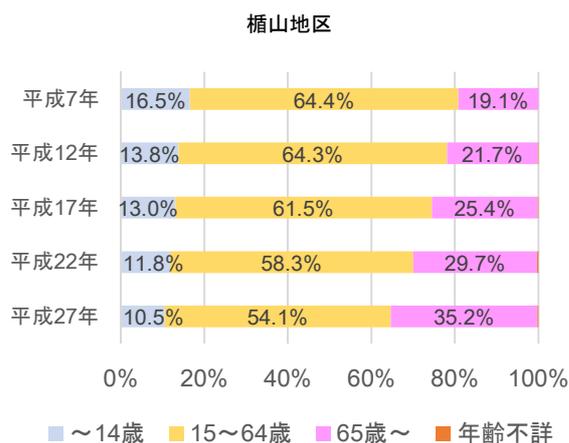
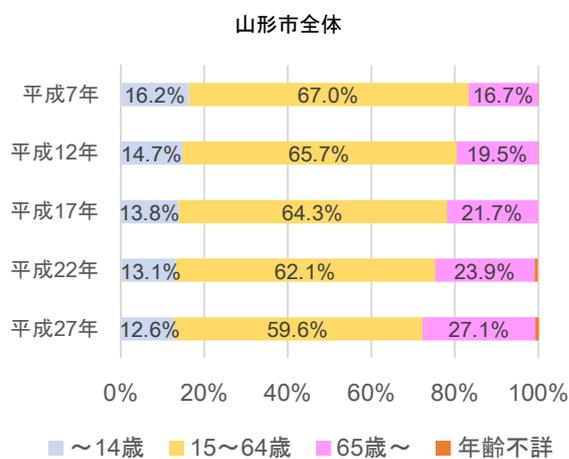
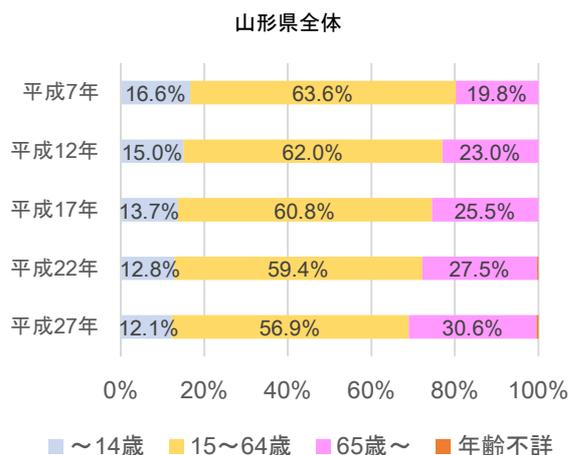
① 人口・世帯数



出典：国勢調査

【地域データ】

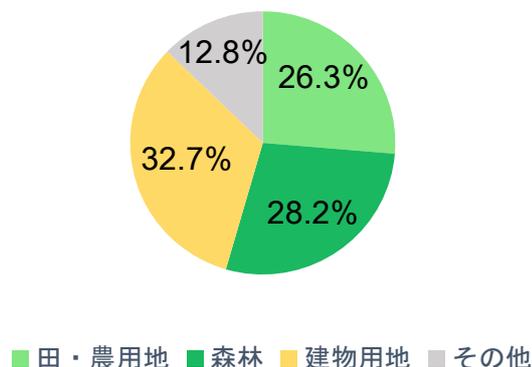
② 年齢構成比



出典：国勢調査

③ 土地利用割合 (H26)

地区の総面積 1,048ha



出典：国土数値情報（土地利用細分メッシュ）

④ 産業別就業者数

(単位) 人

	平成7年	平成17年	平成27年
第1次	570	435	308
第2次	945	750	645
第3次	1,646	1,697	1,559
分類不能	3	80	85

出典：国勢調査

⑤ 産業別事業所数・従業員数

		平成18年	平成24年
事業所数 (件)	第1次	0	3
	第2次	159	164
	第3次	348	363
		平成18年	平成24年
従業員数 (人)	第1次	0	24
	第2次	3,609	3,388
	第3次	6,086	5,459

出典：事務所・企業統計(H18)、経済センサス(H24)

⑥ 商店数

	平成9年	平成26年
商店数(店)	181	142
店舗面積(m ²)	1,514	2,338

出典：商業統計

楯山地区

【地域データ】

⑦ 居住住宅種類 (単位) 戸

	平成7年	平成17年	平成27年
持ち家	1,382	1,447	1,502
公営住宅	80	79	14
民営借家	47	84	89
給与住宅	12	7	0
間借り	4	5	7
住宅以外	0	0	4

出典：国勢調査

⑧ 道路

国道	県道	その他	合計
3.6km	9.2km	46.5km	59.3km

出典：DRM (H28) の GIS による図上計測

⑨ 都市計画道路の整備状況 (H29.4.1 現在)

整備済延長	事業中延長	未整備延長	計画延長
12.3km (67.7%)	0.6km (3.2%)	5.3km (29.1%)	18.2km

※整備済延長には概成済及び暫定2車線供用済路線を含む

※()内は計画延長に対する割合

出典：GIS による図上計測

⑬ 新築動向 (H24~28)

	専用住宅	その他住宅	商業施設	工場・倉庫	宿泊施設	娯楽施設	病院
戸数 (戸)	78	2	10	30	0	0	0
面積 (㎡)	10,136.5	259.3	1,987.7	5,543.4	0	0	0

出典：山形市資料

⑩ 公園・緑地 (H29.4.1 現在)

都市計画 決定箇所	都市計画 決定面積 (ha)	開設箇所	開設面積 (ha)	㎡/人
1	0.27	6	12.53	24.60

出典：山形市資料

⑪ 農地転用 (H24~28)

田		畑	
件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
6	6,434	12	5,030

出典：山形市資料

⑫ 開発許可申請状況 (H24~28)

市街化区域		市街化調整区域	
件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
0	0	37	34,554

出典：山形市資料

【地域データ】

⑭ 公共公益施設

小学校	楯山小学校
中学校	
高校	
特別支援学校	
大学	山形県立保健医療大学
専修学校等	
認定こども園	
認可保育所	セロン北保育園、なでしこ保育園
幼稚園	
公官庁等(県・市)	
公民館・コミュニティセンター	楯山コミュニティセンター
文化施設	
高齢者福祉施設	
その他の福祉施設	
スポーツ・レクリエーション施設	流通センター野球場、流通センター庭球場、 立谷川運動広場
病院	山形県立中央病院
警察署	楯山駐在所
消防署	山形市東消防署高楯出張所